

み お つ く し (漣標)

漣標：みおつくしとは、港湾に立てられた船の航路を指し示す道しるべのこと。
子どもたちの生き方の方向性を指し示すことにつながっています。

1 全国学力調査の結果（6年生）

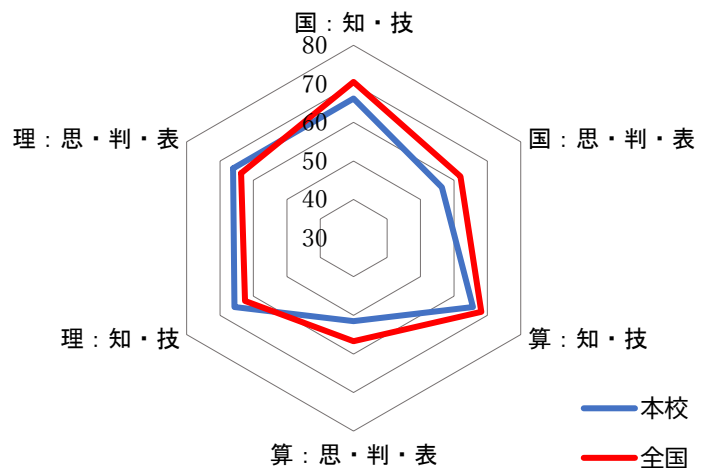
(1) 学力調査の平均正答率

袋井市の平均と比べ、国語・算数は下回り、国語においてやや課題が見られました。理科については、市平均を大幅に上回りました。

【表1 全国学力調査 教科別平均正答率】

	本 校	袋 井 市
国 語	61	64
算 数	59	60
理 科	66	60

グラフ1 教科ごとの観点別平均正答率（6年生）



(2) 調査結果の傾向

国語	<p><全般> ▲無答率が高い設問が多く見られた。(無答率10%を超える設問数6/14問)</p> <p><観点別> ▲思考力を問う設問が特に課題である。 ・立場や意図を明確にしなが話し合い、自分の考えをまとめる力 ・物語の全体像を具体的に想像する力 ・表現の効果を考える力</p>
算数	<p><全般> ○正答率が極端に低い設問は少ない。(無答率も10%を超えは、2/16問と少ない。)</p> <p><領域別> ○図形に関する設問は、全国平均を上回った。 ・長方形やひし形の意味や性質、構成の仕方について理解できている。 ・図形を構成する要素に着目し、平行四辺形であることを判断する力 ▲割合に関する設問の正答率が全国平均正答率と比べ低い。 ・百分率で表された割合と基準量から、比較量を求める力 ・数量が変わっても割合は変わらないことを理解できている。</p>
理科	<p><全般> ○18問中7つの設問で全国平均正答率を大幅に上回った。 (正答率が全国平均正答率より10%以上低い設問…0問) ○記述で回答する設問(18問中3問)もすべて全国平均を上回っている。</p> <p><観点別> ▲必要な観察の視点を基に、問題解決までの筋道を構想し、自分の考えをもつ力</p>

(2) 学習状況調査の結果

ア 9割を超える肯定率の中から

<p>○自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。</p> <p>○自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している。</p> <p>○学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。</p>	<p>学習面において、意識の高さがうかがえます。自分の考えをよりよくするために、仲間とともに学ぶよさを理解していると考えます。</p>
<p>○家で自分で計画を立てて勉強をしている（学校の授業の予習や復習を含む）。</p> <p>○学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。</p>	<p>主体的に学ぶ意識が高く、自分自身の今の状態を客観的に捉える目が高まってきていると考えます。</p>
<p>○友達と協力するのは楽しいと思う。</p> <p>○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。</p> <p>○人が困っているときは、進んで助けている。</p> <p>○人の役に立つ人間になりたいと思う。</p>	<p>協働的な活動についての意識が高く、社会で活躍するための資質を備えていると考えます。</p>

イ 課題

<p>▲自分には、よいところがあると思う。</p> <p>▲困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。</p>	<p>自己肯定感の育成のための言葉かけや環境を整えることに引き続き取り組んでいきます。</p>
--	---

2 袋井版学力調査の結果(5年生)

算数に課題が見られました。袋井市内の小中学校の結果との比較では、両教科とも上位層が少なく、下位層が多い結果となりました。

【国語】

○「話すこと・聞くこと」の領域では、目標値を大幅に上回っている。

▲「書くこと」の領域に課題が見られる。

【算数】

▲「思考」を問われる設問に課題が見られる。

▲「図形」及び「データの活用」の領域に課題が見られる。

3 今後の取り組み

- 高学年児童の学習に対する意識が高いので、授業に取り組む姿を異学年で、参観し合う機会を設けていきます。また、子どもたちと共に学ぶ姿勢を高め、学びを深めていきます。
- 教科ごとの課題を把握できたので、各教科の基礎基本の定着や思考力・判断力・表現力の育成のため、学習アプリの活用や共同的な学びを仕掛けていく授業改善に取り組んでいきます。

【表2 袋井版学力調査 教科別平均正答率】

	本校	目標値※
国語	54.9	53.8
算数	46.1	60.1

※目標値…業者設定の到達してほしい正答率

グラフ2 教科ごとの観点別平均正答率(5年)

